

評価基準	4……そう思う 2……どちらかといえばそう思わない	3……どちらかといえばそう思う 1……そう思わない(25%未満達成)	調査人数(令和8年2月調査) 「4」「3」と回答した割合(%) 保護者 389人(85%) 生徒 444人(95%) 教職員 26人(100%)
------	------------------------------	---------------------------------------	---

基本的な生活習慣

1 楽しい学校生活	2 あいさつ・礼儀の励行	3 生活リズム・健康
<p>教職員 生徒は、学校生活を楽しく送っていますか。</p> <p>生徒 あなたは、学校生活は楽しいですか。</p> <p>保護者 お子さまは、学校生活を楽しく送っていますか。</p>	<p>教職員 生徒は、気持ちのいいあいさつができていますか。</p> <p>生徒 あなたは、気持ちのいいあいさつができていますか。</p> <p>保護者 お子さまは、気持ちのいいあいさつができていますか。</p>	<p>教職員 生徒は、食事や睡眠など健康に気を付けて生活していますか。</p> <p>生徒 あなたは、食事や睡眠など健康に気を付けて生活していますか。</p> <p>保護者 お子さまは、食事や睡眠など健康に気を付けて生活していますか。</p>
<p>教職員 65% 35%</p> <p>生徒 71% 24%</p> <p>保護者 70% 22%</p>	<p>教職員 12% 65%</p> <p>生徒 44% 46%</p> <p>保護者 44% 46%</p>	<p>教職員 8% 50%</p> <p>生徒 39% 37%</p> <p>保護者 38% 44%</p>
分析・考察	分析・考察	分析・考察
すべての生徒が楽しく学校生活を送れるような教育活動を行うとともに、生徒理解に努め、個に応じた丁寧な指導・支援のあり方を見直すとともに、実践したい。	生徒、保護者と教職員の意識に大きな開きが見られる。日頃のあいさつだけでなく、校舎内外、来校者に対してなど、あらゆる場面であいさつを交わせるよう、日常の指導や生徒会活動の活性化を図りたい。	保護者、生徒、教職員と健康への意識の差が見られる。習い事などで睡眠が不十分な生徒も見られるように、規則正しい生活を送るよう、保健体育の授業の充実や通信等で啓発していきたい。

学習指導

4 意欲的な学習態度	5 授業づくりの工夫
<p>教職員 生徒は、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。</p> <p>生徒 あなたは、意欲的に授業を受けていますか。</p> <p>保護者 お子さまは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。</p>	<p>教職員 あなたは、指示・発問・説明の仕方など、UDの視点からわかる授業づくりに努めていますか。</p> <p>生徒 先生方の指示・発問・説明の仕方など授業は、わかりやすいですか。</p> <p>保護者 先生方は、わかる授業、丁寧な授業づくりに努めていると思いますか。</p>
<p>教職員 58% 42%</p> <p>生徒 47% 45%</p> <p>保護者 47% 42%</p>	<p>教職員 35% 62%</p> <p>生徒 55% 40%</p> <p>保護者 60% 35%</p>
分析・考察	分析・考察
高い割合で意欲的に学習に取り組んでいる。しかし、教職員100%に対して生徒、保護者の割合が1割程度低い。すべての生徒が意欲的に取り組めるような課題設定、支援、授業展開などの工夫や改善を図りたい。	工夫した丁寧な授業を行うことが概ねできている。すべての生徒が主体的に学習に取り組み、わかる、できる授業を継続してできるように、日々研鑽していきたい。

人権教育・道徳教育・心の教育

6 友だちへの思いやり
<p>教職員 生徒は、友だちとなかよくしていると思いますか。</p> <p>生徒 あなたは、友だちとなかよくしていますか。</p> <p>保護者 お子さまは、友だちとなかよくしていると思いますか。</p>
<p>教職員 31% 65%</p> <p>生徒 82% 16%</p> <p>保護者 68% 27%</p>
分析・考察
生徒は友だちとなかよく過ごしている。すべての生徒が安心して過ごせるように、日常生活や道徳・人権教育において、思いやりや感謝の心を育成し、個を認め合う集団づくりを継続していきたい。

人権教育・道徳教育・心の教育

7 生徒理解	8 生徒の尊重
<p>教職員 あなたは、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようと努めていますか。</p> <p>生徒 先生方は、あなたのことをわかってくれていると思いますか。</p> <p>保護者 先生方は、子どものことを理解していると思いますか。</p>	<p>教職員 あなたは、一人一人の子どもを大切にしたい指導や対応ができていますか。</p> <p>生徒 先生方は、みなさん一人一人の気持ちを親身になって考え接してくれていますか。</p> <p>保護者 学校は、一人一人の子どもを大切にしたい指導や対応ができていますか。</p>
<p>教職員 50% 50%</p> <p>生徒 48% 41%</p> <p>保護者 48% 45%</p>	<p>教職員 35% 54%</p> <p>生徒 52% 40%</p> <p>保護者 44% 46%</p>
分析・考察	分析・考察
教職員100%に対して、生徒・保護者の意識に差が見られる。教師が生徒に積極的に関わりをもち関係性を築くとともに、定期的にアンケートや教育相談を行い、情報共有・共通理解・共通実践を継続していきたい。	保護者・生徒の中には教師の指導・支援の不十分さを感じている方がいることを深く受け止め、日頃から生徒や保護者に寄り添った指導を行い、家庭とも連携をしっかりと図っていききたい。

生徒指導・教育相談

9 規範意識
<p>教職員 生徒は、規則やマナーを守っていますか。</p> <p>生徒 あなたは、規則やマナーを守っていますか。</p> <p>保護者 お子さまは、規則やマナーを守っていると思いますか。</p>
<p>教職員 12% 65%</p> <p>生徒 61% 34%</p> <p>保護者 55% 40%</p>
分析・考察
教職員と生徒・保護者には大きな開きがある。日常の指導にあわせて保護者へ周知しながら、規範意識の向上と職員の共通理解・共通実践の強化・継続を図っていききたい。

生徒指導・教育相談

10 いじめや問題への対応
<p>教職員 あなたは、いじめや問題があったとき、すぐに話を聞いて対応していますか。</p> <p>生徒 先生方は、いじめや問題があったとき、すぐに対応してくれますか。</p> <p>保護者 学校は、いじめや問題があったとき、すぐに対応をしていると思いますか。</p>
<p>教職員 65% 35%</p> <p>生徒 64% 31%</p> <p>保護者 44% 48%</p>
分析・考察
生徒・保護者ともに高い水準にあるものの100%にいたっていない。学校総体として未然防止に努めるとともに、アンテナを高くし、早期発見と迅速かつ適切な対応に努めたい。

キャリア教育

11 キャリア教育の充実
<p>教職員 学校は、進路情報の提供や職業に関する学習を効果的に行っていると思いますか。</p> <p>生徒 学校で、進路の情報や職業についての知識を得ることができていますか。</p> <p>保護者 学校は、進路情報の提供や職業に関する学習を効果的に行っていると思いますか。</p>
<p>教職員 50% 42%</p> <p>生徒 51% 39%</p> <p>保護者 52% 39%</p>
分析・考察
生徒・保護者・教職員ともに物足りなさを感じているところがある。卒業後の進路や今後の生き方や生活設計につなげられるような学習の場や本物に触れ自分を見つめたり、将来のことを考えたりする機会をつくりたい。

安全管理

12 安全と事故防止
<p>教職員 学校は、子どもの安全と事故防止に努めていると思いますか。</p> <p>生徒 あなたは、安全と事故防止に努めていますか。</p> <p>保護者 あなたは、安全と事故防止に努めていますか。</p>
<p>教職員 50% 42%</p> <p>生徒 70% 27%</p> <p>保護者 58% 39%</p>
分析・考察
概ね高い評価を得ているが、学校生活の中でのけが等があった。今後も、安全な環境づくり、危険予測や事故防止の日常的な指導と安全意識の向上に努めたい。

評価基準	4……そう思う	3……どちらかといえばそう思う	調査人数(令和8年2月調査)	「4」「3」と回答した割合(%)
	2……どちらかといえばそう思わない	1……そう思わない(25%未満達成)	保護者 389人(85%)	生徒 444人(95%)
			教職員 26人(100%)	

学校環境・安全管理

13 環境の整備・美化	
教職員	学校では、校舎内外(掲示物や花だんなど)が整理されていると思いますか。
生徒	学校では、校舎内外(掲示物や花だんなど)が整理されていると思いますか。
保護者	学校では、校舎内外(掲示物や花だんなど)が整理されていると思いますか。
教職員	
生徒	
保護者	
分析・考察	
概ね高い評価を得ている。今後も日頃の清掃活動に力を入れ、校舎内外をきれいな状態を保ちつつ、さらに美化意識を高めていきたい。	

14 施設・設備の安全管理	
教職員	学校の施設・設備は、安全で整備されていると思いますか。
生徒	学校の施設・設備は、安全で整備されていると思いますか。
保護者	学校の施設・設備は、安全で整備されていると思いますか。
教職員	
生徒	
保護者	
分析・考察	
日頃から安全な環境づくりのために、整理整頓と破損の早急な修理・改善に努めている。今後も定期的に安全点検等を確実にを行い、安心安全な生活ができるようにしていきたい。	

教育方針・学校目標

15 教育方針・学校目標の明確化	
教職員	学校は、教育方針や教育目標を、子どもや保護者にわかりやすく示していると思いますか。
生徒	先生方は、学校の目標をわかるように教えてくれていますか。
保護者	学校は、家庭に学校の教育方針や教育目標をわかりやすく示していると思いますか。
教職員	
生徒	
保護者	
分析・考察	
教職員に対して生徒・保護者は比較的高い評価を得ている。教育方針や教育目標を浸透させるために、4月PTA総会や懇談会等の機会に具体的にお伝えたり、ホームページや通信等で継続的な発信をしていきたい。	

主体性の育成

16 学校行事等への積極的参加	
教職員	生徒は、学習や学年・学校行事、課活動などに主体的に取り組んでいると思いますか。
生徒	あなたは、学習や学年・学校行事、課活動などに主体的に取り組んでいますか。
保護者	お子さまは、学習や学年・学校行事、課活動などに主体的に取り組んでいると思いますか。
教職員	
生徒	
保護者	
分析・考察	
概ね高い評価を得ている。学教行事をはじめさまざまな活動において、計画段階から生徒主体で創り上げ、一人一人が活躍できるような取り組みを継続していきたい。	

17 視野・可能性の拡大	
教職員	生徒が、学校で多くのことを学ぶことで、将来(進路や職業など)の可能性が広がっていると思いますか。
生徒	あなたは、学校で多くのことを学ぶことで、将来(進路や職業など)の可能性が広がっていると思いますか。
保護者	お子さまが、学校で多くのことを学ぶことで、将来(進路や職業など)の可能性が広がっていると思いますか。
教職員	
生徒	
保護者	
分析・考察	
概ね高い評価を得ている。幅広い視野や可能性を拓げるためにも、行事や授業を工夫するだけでなく、本物に触れる体験活動やさまざまな業種の方と交流する機会をつくりたい。	

情報機器の利用

18 家庭のルール作り	
教職員	
生徒	あなたは、スマホ等の使用のルールについて、家庭で話し合っていますか。
保護者	お子さまとスマホ等の使い方のルールについて話し合っていますか。
生徒	
保護者	
分析・考察	
概ね家庭でルール作りがされているが、ルール作りがされていない家庭が一部見られる。スマホ等の使い方について、生徒へは日常的に指導を行うとともに、家庭へは懇談会等の機会に伝えていきたい。	

情報機器の利用

19 家庭の管理	
教職員	
生徒	あなたは、スマホ等の使い方について、家庭で管理してもらっていますか。
保護者	お子さまのスマホ等の使い方について、きちんと管理されていますか。
生徒	
保護者	
分析・考察	
スマホ等の管理について2割ほどはできていない状況にある。スマホ等の管理について、家庭への啓発を通信や懇談会等の機会にしていきたい。	

情報の公開・発信

20 学校の予定・取組等がわかる情報発信	
教職員	学校からの文書等(すぐーやメール配信、ホームページ含む)で、学校の情報が十分発信されていると思いますか。
生徒	
保護者	学校からの文書等(すぐーやメール配信、ホームページ含む)で、学校の情報が十分発信されていると思いますか。
教職員	
保護者	
分析・考察	
ホームページの更新、アプリ「すぐー」の活用で幅広く発信しており、高い評価となった。学校行事等の案内、変更などは、アプリ「すぐー」でその都度行っていきたい。	

家庭との連携

21 教育活動への参加	
教職員	学校が公開している教育活動(授業や行事等)は、保護者の方が参加しやすいと思いますか。
生徒	
保護者	学校が公開している教育活動(授業や行事等)は、参加しやすいと思いますか。
教職員	
保護者	
分析・考察	
概ね高い評価を得ている。保護者参加が増えるように、学校行事、学年行事、授業参観など内容の工夫、開催日時の設定、周知の仕方等について検討していきたい。	

【今年度の振り返りと今後に向けて】

生徒は、授業をはじめ教育活動に落ち着いて取り組んでいる。また、学校行事においても積極性や団結する様子が見られ、主体的に取り組んでいる生徒が多い。

〈今後に向けて〉80%未満の項目

- あいさつ・礼儀の励行・・・教職員の評価:77%(昨年度は52%)
- 生活リズム・健康・・・教職員の評価:58%(昨年度は56%)、生徒の評価:76%(昨年度は70%)
- 規範意識・・・教職員の評価:77%(昨年度は68%)
- 家庭の管理・・・生徒の評価:79%(昨年度は78%)、保護者の評価:78%(昨年度は81%)

生徒の「あいさつ」や「規範意識」については、学校総体で取り組んでいる。特に、生徒会や部活動で朝から「あいさつ運動」に取り組んでおり、徐々にあいさつに輪が広がってきている。「規範意識」については、その場で指導・改善させること、家庭と協力して指導・支援していくことを継続したい。また、スマホ等、インターネットやSNSの使い方について生徒や保護者向けに啓発をしていきたい。

最後に、アンケートの結果を見ると、全体的に高い評価を得ていることがわかる。しかし、未回答の生徒の多くは不登校・不登校傾向の生徒であり、担任を中心に学年部での丁寧な関わり、SCやSSW、ユア・フレンド、フレンドリーオンライン学習の活用など、継続的に支援を行っている。また「楽しい学校生活」「生徒理解」「生徒の尊重」において、「どちらかというと思わない」や「そう思わない」と回答している生徒・保護者がいらっしゃることを忘れず、一人一人に寄り添った指導や支援、対応、取組を進めていきたい。